

こども地域生活支援会議

★ こども地域生活支援会議

令和5年度の報告

児童の発達支援や障害児支援に関わる機関の連携強化や関係者の資質向上を目的として、研修やグループワークを実施しました。

参加機関からは、本会議で取り上げたい事として事業所間の連携や情報交換、子どもの発達や家族支援の方法について学びたい、法改正の情報を知りたいなどの意見がでました。そのうえで、参加者の仕事内容を情報交換することや、学校卒業後の生活をイメージし現在の支援を考える機会となりました。

また、こどもの発達についての講演会、報酬改定の情報提供などを実施し、学びを深めることができました。

回	開催日	実施内容概要	参加数
1	令和5年6月14日	私たちはこんな仕事をしています ～自己紹介と仕事内容の情報交換～ こども地域生活支援会議で取り上げたいテーマについて～グループワーク～	23 機関 29 人
2	令和5年8月24日 地域生活支援会議と 合同開催	進路の選択と決定の中で、支援者に求められること 更別農業高等学校、帯広養護学校、中札内高等養護学校幕別分校の教諭を招き、パネルディスカッションを実施	41 機関 68 人
3	令和6年2月9日	講演会 「ことばの発達とコミュニケーション支援」 道立旭川子ども総合療育センター 小野言語聴覚士	27 機関 67 人
4	令和6年3月18日	ZOOM 開催 自立支援協議会の組織再編について 令和6年度障害福祉サービス報酬改定について	18 機関

★こども地域生活支援会議 児童発達支援グループ学習会

令和5年度の報告

事例検討を通して、地域課題の抽出や児童発達支援事業所・放課後等デイサービス事業所の従事者の資質向上等を目的として実施しました。

こだわりが強い児童の支援に関して、支援の方策を共に考えることが出来ました。好きな活動を大切にすることや、ルールの決め方、活動の切り替えの方法など、色々な意見がでています。

また、重症心身障害児への支援についても学び、苦手なことへの取り組みの支援の仕方について、参加者でグループワークを行い、それぞれが支援のアイデアを出し合うなど、共に学びあう機会となりました。

回	開催日	実施内容概要	参加数
1	令和5年7月12日	児童発達支援グループ学習会 事例検討 「こだわりが強く、何度も手洗いなどになってしまう児童に対する支援」 事例提供 あおいとりプラス帯広教室	13 機関 21 人
2	令和5年11月17日	児童発達支援学習会 事例検討 「重症心身障害児の膝立ち獲得への取り組み」 「苦手なことへの取り組みの支援の仕方」 事例提供 重症心身障害児者通所事業所 ぐらんつ	15 機関 17 人